

令和5年12月

各位

公益社団法人 京都工業会
技術・教育委員会

<基本技術研修>

機械製図コース

(開催のご案内)

ものづくりにおける「品質」の重要度は申しあげるまでもありませんが、特に「設計品質」を支える「図面」は、工程管理の前段階での情報伝達手段として重要であり、「製図法」の正しい理解と応用は、ものづくりに携わる方々にとりましては「必須項目」であると言えます。

そこで、本研修では、**製図法の基礎知識の習得**と共に、即実践で生かせる技術を身につけていただくため、下記により実習を中心とした内容で開催いたします。

関係各位のご参加をお勧めいたします。

記

と き 令和6年2月29日(木)、3月5日(火)、3月7日(木)、
3月12日(火)、3月14日(木) (全5回)

時間帯 18:00～20:30

会 場 京都経済センター6階 京都工業会内：会議室
※検温の実施、マスク着用や手指消毒のお願いと共に、高機能空気清浄機や
アクリルパーティションの設置など感染防止に努めます

受講対象 機械設計製図、生産部門など図面を描く、読む機会のある方

講 師 京都機械工具㈱
T&M推進本部 商品開発部 部長 平方祐二氏
<ご紹介>

1992年、京都機械工具㈱入社後、製品開発・設計に従事。
現在は、商品開発部部長として、社員の技術教育に注力中。

そ の 他 ZoomによるWeb参加にも対応いたしますので、ご希望の方はお申込みの際、
ご明記下さい。資料は、郵送にてお送りいたします。

受 講 料 京都工業会・会員企業 19,800円/名 (18,000円+10%消費税1,800円)
会員外 30,800円/名 (28,000円+10%消費税2,800円)
(締切り後、請求書と参加券を送付いたします)

申込方法 京都工業会HPよりお申込みください。来る**2月8日(木)までに**
申込みURL (https://www.kyokogyo.or.jp/seminar_detail.php?id=438)
※上記URLをブラウザに入力いただくか、京都工業会HP
(<https://www.kyokogyo.or.jp/>)の画面上方のメニュー「セミナー情報」一覧ま
たはトップページバナーより、「機械製図コース」を選択してください。

《プログラム》

No	開催日	テーマ名	内 容
1	2月29日 (木)	製図について 図面の構成 図法幾何学と投影法	製図の意義と重要性 製図に関する規格 [JIS] 図面の様式、尺度、線の種類 図法幾何学と投影法の種類
2	3月5日 (火)	図形の表し方	投影図の種類 第一角法と第三角法 補助となる図法 省略ならびに慣用図示法
3	3月7日 (木)	寸法記入法	寸法と角度 寸法線、数値の記入法 寸法補助記号 寸法記入の簡便法、注意
4	3月12日 (火)	寸法公差 幾何公差 表面性状 溶接記号	寸法公差 はめあい方式 普通公差 幾何公差 面の肌(表面性状)の図示法 溶接記号と記入法
5	3月14日 (木)	機械要素 図面と まとめ	機械要素(ねじ,ばね,歯車,軸受)の図示法 図面管理 3DCADの活用事例 まとめ

※プログラムは研修生の意向により、若干変更になる場合もあります。

【事務局】公益社団法人 京都工業会 業務課 小嶋大樹

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町 78 京都経済センター6階

(TEL)075-353-0061 (FAX) 075-353-0065